

AIを活用した環境対応型の粉体静電塗装 自動化による飛躍的な業務効率向上

主に金属塗装及び住宅エクステリア関連部材の塗装を行っている。粉体塗装がヨーロッパから日本に初めて伝わった1970年頃から、粉体塗装が今後の塗装業界のスタンダードになることを予期し、この分野に特化したパイオニア的な存在である。技術の高さから電機・産業機械等様々な業界大手からの受注も増加。今年は創業50周年を迎える節目にあたる。後継者への事業承継も控えており、ニッチトップ企業として、飛躍が期待できる。

●所在地 香川県三豊市三野町下高瀬2135

●設立 1970年

●電話/FAX 0875-72-4433/0875-73-4783

●資本金 1,210万円

●URL <http://fukujyusangyo.net/>

●従業員数 30人

●代表者 代表取締役 浅野 忠一



AI設備による高付加価値化及び自動化による短期納品の実現

AI塗装設備の導入及び徹底した自動化の推進により、高品質・短期納品を実現している。また、日本で初めて塗装対象物の感知や塗料の再利用を自動制御するスイス製の電子基盤を導入する等、従来の塗装ラインを見直すことでリードタイムを大幅に短縮することに成功している。オーバースプレーとなった塗料の再利用を行うことで産業廃棄物を出さないエコ塗装を実現すると同時に、原価の低減によるコスト面での競争力も高くなっている。



同社のAI塗装設備の一部

徹底した「選択と集中」による生産性向上と収益力確保

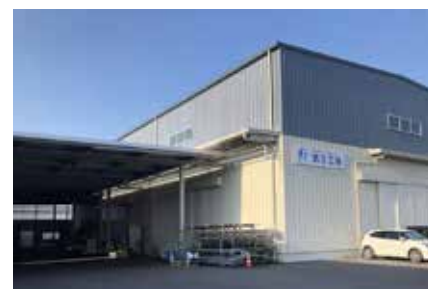
生産性向上及び収益力確保において、いかに色や質感を変更せず塗装ラインを停止させないかが最も重要な課題である。多様な提案ができることが是とされる現代で、同社は高品質な塗装・短期納品により顧客の信頼を得たうえで、あえて少ない選択肢の提案を行っている。顧客を誘導することで塗装ラインを極限まで停止させずに集中的に稼働させ、高い収益力を確保している。このビジネスモデルにより、大手が断るような小口の受注にも対応し、顧客の囲い込みに成功している。



同社の塗装ラインの一部

BCPを策定し、社内で勉強会

香川県が推進している中小企業BCP策定等支援補助金に申請する等、災害等有事に対する備えをしている。定期的に上級リスクコンサルタントを招へいし、社内で勉強会を開催しており社員の危機管理意識の醸成に意欲的に取り組んでいる。



同社工場の外観